

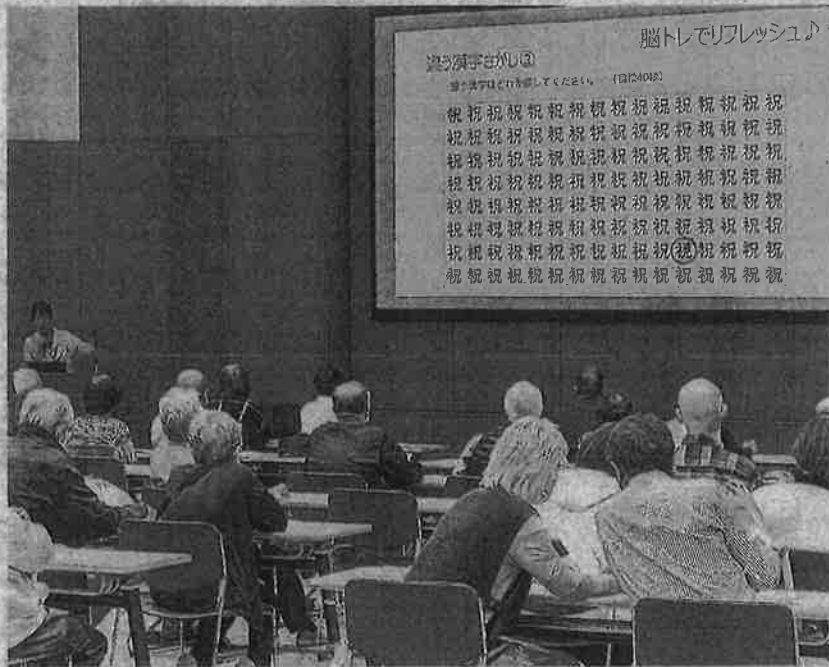
市民講座 健康づくり貢献

坂出・回生病院

坂出市室町の総合病院・回生病院（松浦一平理事長）が、一般の関心度が高い医療テーマについて分かりやすく説明する無料の「市民公開講座」に力を入れている。昨年5月から、従来は年数回だった開催数を月1回ペースに拡大し、この1年間で

各回平均約50人の市民らが参加。公式交流サイト（SNS）でも関連情報を発信するなどして評判を集めており、地域の健康づくりに貢献している。

関心高いテーマ、毎月開催 SNSでの情報発信も好評



回生病院が3月に開いた市民公開講座—坂出市室町

公開講座は入院・通院患者やその家族、地域住民らに病気や健康維持などの情報を知

ってもらおうと、2006年から新館5階講堂で始めた。年数回程度開いていたが、新型コロナウイルスの影響で20年にいったん中止。昨年5月、約4年ぶりに再開するとともに、これまでより取り組みをパワーアップしようと月1回ペースに増やし、再開後は既

に14回開催した。

各講座はアンケートなどを基に、市民の関心のあるテーマを設定。ここ1年は骨粗しょう症や変形性膝関節症、脳卒中、乳がんのほか、高齢者施設や家庭の防災対策などについても健康・医療情報を含めて取り上げ、幅広いニーズに対応している。講師は医師や看護師、薬剤師、理学療法士らが担当。テーマに沿って外部からも講師を招く。

LINE（ライン）やインスタグラムで告知情報を発信するほか、短くまとめた講座の映像をYouTubeでも公開。広報担当者は「参加者からは『勉強になった』との声やリクエストが寄せられている。再開から2年目に突入し、さらにパワーアップした内容としていきたい」としている。

次回は19日午後1時から「往診」をテーマに開催。みのりクリニック（同市駒止町）の蔵谷弘子院長が講師を務める。問い合わせは回生病院医療福祉連携センター（0877（46）1011）。